

第 42 回 東春信用金庫旗争奪小牧交流戦要項

1. 主 旨 小牧市近郊の地域において、少年のスポーツを通して友情の輪を広げると共にスポーツマンシップを体得させ少年野球の健全育成を図る。
2. 主 催 小牧東部少年野球同好会
3. 後 援 東春信用金庫
4. 開会式 開催しません
5. 会 期 2023年4月8日(土)～2023年12月17日(日)
予選リーグ：Aリーグ 2023年4月8日(土)～2023年8月27日(日)
Bリーグ 2023年5月3日(水)～2023年10月29日(日)

Aリーグ決勝トーナメント：2023年9月2日(土)～2023年11月19日(日)
各ブロック1位、2位、3位と4位、5位の各決勝トーナメント
決勝大会：2023年11月19日(日)4試合予定
準決・決勝戦・敗者復活トーナメント決勝戦
予備日：11月25日(土)
Bリーグ決勝トーナメント：2023年11月3日(祝)～2023年12月17日(日)
各ブロック1位・2位・3位による決勝トーナメント
※大会期間中において愛知県に緊急事態宣言が発令された場合は試合を中断する。また、役員にて判断し大会を途中で終了し、以後の試合は行わない場合もある。(まん延防止は試合を続行しても良い)
6. 会 場 小牧市近郊のグラウンド
7. 参加資格 小牧市近隣のチーム
Aリーグ：小学校2年生～6年生の学童(男女問わず)
Bリーグ：小学校1年生～5年生の学童(女子6年生可)
選手20名以内とし、選手登録は不要・背番号は必要とする。
指導者のベンチ入りは6名(代表者・監督・コーチ2名、マネージャー、スコアラー)
8. 参加費 Aリーグ6,000円、Bリーグ5000円(監督者会議にて徴収・大会が中止になった場合、参加費は返却する)
9. 監督者会議 2023年3月26日(日)18:00～
小牧勤労センター2階大会議室
(各チーム2まで参加可能) 大会冊子配布

10. 試合方法

Aリーグ ①15 チームを 3 組に分けリーグ戦方式とし、勝ち点方式（勝ち：3 点・引き分け：1 点）で勝ち点が多いチームを上位とする。勝ち点と同じ場合は直接対決の勝者とし、3 チームが同率または三つ巴の場合は失点が少ないチームを上位とする。

☆それに伴って試合終了のしかた

試合時間 90 分が経過した時点で次のイニングには入らない、最終回、先攻チームが勝っている場合は、そのイニング裏終了まで行う。6 イニング制とする。

後攻チームが勝っている場合は、表イニングで 90 分が経過していない時は裏イニングを行い、90 分経過時点で終わる。

失点も同じ場合は大会役員にて厳選なる抽選を行う。

- ②各ブロックの 1 位、2 位、3 位が決勝トーナメントへ進む。
各ブロックの 4 位、5 位は敗者復活トーナメントへ進む。
- ③試合時間は予選リーグ、全て 90 分以内とし、コールドゲームはなしとする。
- ④決勝トーナメント・敗者復活トーナメントにおいて 90 分で同点の場合は特別ルールを適用し、勝敗が決まるまで行う（無死 1、2 塁、前の回の継続打者から始め、ランナーは打者の直前 2 人とする）
投手の交代は最終回のメンバー内で可とするが、ベンチからの交代は野手も含め不可。
- ⑤市民球場での準決勝・敗者復活の決勝戦は試合時間 1 時間 20 分を経過したら、新しいイニングに入らない。同点の場合は抽選とする。決勝戦は試合時間 1 時間 30 分とし、同点の場合は 1 回の特別ルールを適用（無死 1、2 塁前回の継続打順）それでも同点の場合は抽選。（市民球場でない場合は全て 90 分とする）
- ⑥日没・降雨・雷等の場合は、5 回表裏終了で試合成立とする。
但し、5 回表終了時に裏のチームが勝っている場合は 5 回表で成立とする。
- ⑦2023 年度公認野球規則及競技者必携少年野球に関する事項適用。
- ⑧ホームベースは一般用とする。

Bリーグ ①各ブロックで予選リーグ戦方式とし、勝ち点方式（勝ち：3点・引分け：1点）で勝ち点が多いチームを上位とする。勝ち点と同じ場合は直接対決の勝者とし、3チームが同率の場合は失点が少ないチームを上位とする。

☆それに伴って試合終了のしかた

Aリーグと同じ

②各ブロックの1位、2位、3位が決勝トーナメントへ進む。

③試合時間は予選リーグ、全て90分以内とし、コールドゲームはなしとする。6イニング制とする。

④決勝トーナメントは全て90分以内とし、同点の場合は1回の特別ルールを適用（無死1、2塁、前回の継続打順）それでも同点の場合は勝敗が決するまで特別ルールを行う

⑤日没・降雨・雷等の場合は、5回表裏終了で試合成立とする。但し、5回表終了時に裏のチームが勝っている場合は5回表で成立とする。

⑥2023年度公認野球規則及競技者必携少年野球に関する事項適用。

⑦ボークについては全て注意とする。

⑧ホームベースは一般用とする。

11. 試合結果 試合の結果報告はA、Bリーグともに勝利チームより事務局の田邊（携帯090-9897-4951）までスコアを試合当日に連絡する。
引分けの場合はグラウンド提供者チームより連絡する。

試合結果は小牧東部少年野球同好会のホームページへ載せます。

[\(https://www.netto.jp/komakitoubu/\)](https://www.netto.jp/komakitoubu/)

12. 表彰 Aリーグ

優勝／優勝旗・表彰状・トロフィー・メダル・最優秀選手賞

準優勝／表彰状・トロフィー・メダル・優秀選手賞

3位（2チーム）／表彰状・トロフィー・優秀選手賞

参加賞／ボール（東春信用金庫さんより）

敗者復活トーナメント優勝・準優勝／敢闘賞

Bリーグ

優勝／表彰状・トロフィー・メダル

準優勝／表彰状・トロフィー・メダル

3位／表彰状・トロフィー

13. 審判 A、Bリーグともに対戦チーム同士で出し合い3～4人審判制で行う（審判帽着用で審判としてふさわしい服装）

14. 試合球 毎試合ごとに試合球（マルエスJ号）2個提出のこと。
15. 投球数制限 投手の1日球数制限はA、Bリーグとも70球までとする。
（特別ルールも含め70球までとする。）
準決勝・決勝戦も1日で70球までとする。（Aリーグ）
投球数の確認は両チームの判断に委ね、審判はそれに従って
ジャッジする。
16. 注意事項 ①予選リーグの試合進行については、各チームでグラウンド等調整し、他チームに迷惑にならないようAリーグは8月末まで、Bリーグ10月末までに予選リーグ全試合が終了できるよう調整してください。（1ヶ月1試合ペースの消化）
- ②Aリーグ：決勝トーナメント1・2回戦と敗者復活トーナメント1,2回戦は各チームで調整し行い、準決勝・決勝戦・敗者復活決勝戦の4試合は11月19日（日）、小牧市民球場にて決勝大会を予定していますので試合進行に協力願います。
（小牧市民球場予約出来ない場合は変更あり）
- Bリーグ：各ブロック1位、2位、3位の決勝トーナメントを11月～12月に各チームで調整して行い、12月17日（日）に決勝戦、3位決定戦を予定していますので全日程が終了できるよう試合進行に協力願います。
- ③大会期間中に限らず、新型コロナウイルス、インフルエンザなど疾病対策は各チームで責任をもって対応、判断してください。
- ④大会中に発生した事故は、主催者は一切の責任を負わないものとし、各チームの責任において処理してください。

※新型コロナにより、まん延防止および緊急事態宣言発令による特別処置

[Aリーグ]

☆愛知県に緊急事態宣言が発令された場合は、試合を中断する。

☆コロナの影響で愛知県にまん延防止、緊急事態宣言が発令され、予選リーグが8月末までに全試合消化が出来なかった場合の特別ルール(基本は全試合消化を原則とする)

☆試合消化率により順位を決定する。

6割以上消化のチームを上位とし、6割以下のチームは下位とする。

すなわち、6割以上とは3/4試合の消化とする。

(ケース1)

全チームが6割以上消化の場合

※順位決定の優先順位

- ①勝ち点が多いチームを上位とする。
- ②試合消化同数のチームが同率の場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ③試合消化同数のチームが同率で直接対決がない場合は、失点の少ないチームを上位とする。
- ④失点も同じ場合は役員による抽選とする。

(ケース2)

6割以上消化と6割以下消化のチームがある場合

※順位決定の優先順位

- ①勝ち点に関係なく、6割以上消化のチームは6割以下消化のチームより上位とする。(即ち、6割以上消化のチームが勝ち点0でも、6割以下消化のチームの勝ち点より上位となる)
- ②6割以上消化と6割以下消化のチームが同率の場合は、6割以上消化のチームを上位とする。
- ③試合消化同数のチームが同率の場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ④試合消化同数のチームが同率で直接対決がない場合は、失点が少ないチームを上位とする。
- ⑤失点も同じ場合は役員による抽選とする。
- ⑥1試合のみ消化のチームは勝ち点があっても下位とする。
(即ち、2試合で勝ち点0でも1試合消化のチーム勝ち点3より上位となる)

(ケース 3)

全チームが 6 割以下消化の場合

※順位決定の優先順位

- ①勝ち点が多いチームを上位とする。
- ②試合消化同数のチームが同率の場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ③試合消化同数のチームが同率で直接対決がない場合は、失点が少ないチームを上位とする。
- ④失点も同じ場合は役員による抽選とする。
- ⑤1 試合のみ消化のチームは勝ち点があっても下位とする。

尚、上記ルールは、まん延防止、緊急事態宣言が発令され、やむ得ない場合の特別処置であり、試合調整不足による試合未消化はこのルールは適用されません。よって、まん延防止、緊急事態宣言が発令されず、全試合消化できないチームは順位を下位とする。

また、まん延防止、緊急事態宣言が発令された場合、市町村によりグラウンド使用状況が異なりますが、このルールは全チームに適用します。

[Bリーグ]

☆愛知県に緊急事態宣言が発令された場合は、試合を中断する。

☆コロナの影響で愛知県にまん延防止、緊急事態宣言が発令され、予選リーグが 10 月末までに全試合消化が出来なかった場合の特別ルール

☆試合消化率により順位を決定する。

※順位決定の優先順位

- ①6 割以上消化 (3/5) のチームで勝ち点が多いチームを上位とする。
- ②勝ち点が同率の場合は、6 割以上消化のチームを上位とする。
- ③6 割以上消化のチームが同率の場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ④3 チームが同率の場合、三つ巴の場合は失点が少ないチームを上位とし失点も同じ場合は役員による抽選とする。
- ⑤3 チーム以上のチームが同率の場合は、直接対決の勝利数が多いチームを上位とする。(直接対決の勝利が同数の場合は、失点が少ないチームを上位とし、失点も同じ場合は役員による抽選とする)
- ⑥6 割以上消化 (3/5) のチームが勝ち点 3 以上あれば、6 割以下消化の全勝チームより上位とする。

☆新型コロナウイルス感染拡大防止について

- ① 選手・指導者は大会出場の際は体調・熱中症等健康には十分注意すること。
- ② 発熱（37.5 度以上）、咳、倦怠感等の風邪症状及び味覚臭覚を感じない者は参加を自粛する。
- ③ 選手・監督・コーチ・スコアラーのマスク着用は、各チームの判断に任せる。ベンチ内はソーシャルディスタンスを保つ。
- ④ 試合中は密集、密着する円陣、大声の声援、ハイタッチなどは禁止する。
- ⑤ 試合前の整列はベンチ前でソーシャルディスタンスを保ち挨拶をする。
- ⑥ 審判のマスク着用は自主判断とする。
- ⑦ 応援者はソーシャルディスタンスを保つ。
- ⑧ 各チームの関係者において、新型コロナウイルスの感染が確認された場合は各チームの判断により試合を予定するか判断して下さい。
- ⑨ 各試合参加者（指導者も含め）健康チェックシートの名簿は、各チームで責任を持って保管してください。（各試合会場で提出義務がある場合は、それに従ってください）